

環境

（財）印旛沼環境基金助成事業の助成金交付団体を募集

印旛沼環境基金では、平成 25 年度中に、印旛沼の環境保全のための活動をする団体などに対して、予算の範囲内で次のとおり助成金を交付します。

●助成金額：1 団体上限 20 万円（小・中学校および高等学校については上限 10 万円）。

※小・中・高校以外の団体は、助成対象事業費の三分の二以内を助成。

■6 月 7 日（金）（消印有効）までに、申請書類（当基金のホームページまたは窓口で配布）に必要事項を記入し、直接持参または郵送。

財団法人印旛沼環境基金（〒285-8533 佐倉市宮小路町 12 番地・☎043-48510397・http://www.inzai.kouiki.com/imbanuma/）。

大型生ごみ処理機を設置できる団体を募集

～集合住宅での生ごみ減量実験にご協力を～

市では、「第 2 次印西市生ごみ減量計画」に基づき、生ごみの減量化、資源化を図るため、集合住宅を対象に大型生ごみ処理機を無料で貸し出し、居住されている人に共同で利用していただく実証実験を計画しています。この実証実験にご協力いただける団体（集合住宅管理組合など）を募集します。

■設置から 2 年間。

●設置台数…横幅 100 cm・奥行き 60 cm・高さ 80 cm 程度で、ステンレス製のものを 2 台。

●処理能力…生ごみは 1 日最大 16 kg 程度（2 台で 32 kg）まで投入可能。

▶管理敷地内に処理機を無償で設置できる場所を確保できる 50 世帯以上の集合住宅であること▶設置にかかる工事費および維持管理費（電気料・保守料）は市が負担とし、搬入のためのパケツなどは利用者で用意すること▶市からの利用アンケートおよび生ごみ投入量記録表の提出に協力すること。

■1 団体。

■6 月 14 日（金）に下記まで電話もしくはメールで。

■クリーン推進課クリーン推進班（☎内線 382・FAX 42 7242・cleanka@city.inzai.lg.jp）。

新ごみの分別大事典シリーズ②

牛乳パックは「燃やすごみ」ではありません

印西クリーンセンターの昨年 9 月の分析調査によると、燃やすごみの中にリサイクル可能な資源物が約 22% 混入していることが確認されています。この主なものとして牛乳パックなどの「紙パック」が挙げられます。

紙パックは 1 ℓ の紙パック（約 30 g）6 枚で、トイレトペーパー 1 個分ができる大切な資源です。「燃やすごみ」として出すのではなく「資源物」として出すことを心がけ、ごみの減量化、資源化にご協力をお願いします。

【「紙パック」の出し方】

①水洗いする②はさみなどで切り開いて乾かす③複数枚溜まったら、ひもで十字に縛り、次のいずれかの方法で出してください。

▶子ども会や町内会などが行っている有価物集団回収へ▶スーパーなどの店頭回収ボックスへ▶資源物の回収日（雨の日は避ける）に、ごみ集積場へ▶市役所・各支所・各出張所・各公民館・文化ホールに設置の回収ボックスへ

※「紙パック」で、内側がアルミ箔が貼ってあるものは、リサイクルできませんので「燃やすごみ」として出してください。

■クリーン推進課クリーン推進班（☎内線 382）。

スズメバチの巣の駆除費を補助

市では、スズメバチの巣を駆除する土地所有者に駆除費の一部を補助します。

●申請資格：市内に引き続き 1 年以上居住し、住民基本台帳に登録されている人で、焼骨所有の有無に関係なく申請ができます。

●申請書類：市内に引き続き 1 年以上居住し、住民基本台帳に登録されている人で、焼骨所有の有無に関係なく申請ができます。

●補助対象者：巣が所在する土地の所有者。

●補助金額など：駆除費の 2 分の 1（上限 50,000 円）。

●詳しくは左記まで。

■環境保全課環境指導班（☎内線 361・363）、印旛支所地域づくり課（☎1111）、本

防災行政無線無料テレホンサービス

防災行政無線から放送された内容を確認するためのテレホンサービス（フリーアクセス）を無料で聞くことができます。放送内容が分からなかったときや、もう一度聴きたいときは、

☎ 0800-800-0864

をご利用ください。操作方法の説明は、メッセージで確認できます。※これまでの防災行政無線テレホンサービス（☎42900）を利用した場合、通話料は利用者負担となります。

防災メール

市では災害時などの情報伝達手段として、携帯電話やパソコンへのメール配信サービス「印西市緊急情報発信システム」を実施しています。このメール配信サービスは、どなたでも利用することができますが、あらかじめ『利用者登録』が必要になります。

なお、登録は無料ですが、『利用者登録』および『登録解除』の際の通話料、メールの受信、WEB 閲覧にかかる費用は、利用者の負担になります。

【防災メール『利用者登録』手順】

利用する通信機器から下のアドレスに「空」メールを送信してください。

b@inz.171k.jp



QRコードも利用可です

※詳細については、市ホームページ（http://www.city.inzai.chiba.jp）および市防災ホームページ（http://bousai.city.inzai.lg.jp）に掲載。

■防災課防災班（☎内線 454）。

ミニ・ガイド パート I

◆印西盆栽愛好会「盆栽緑風展」

当日は、ミニ盆栽教室も開催。ぜひお越しください。

5 月 18 日（土）、19 日（日）いずれも午前 9 時 30 分～午後 4 時。

■千葉県立北総花の丘公園（原山）。

■山田（☎090-2445-0329）。

◆リスミック・カンファレンス募集

まずは、姿勢からアンチエイジング。

【初心者体験会】

6 月 11 日（火）、18 日（火）、25 日（火）いずれも午前 10 時～11 時 30 分。

■中央駅前地域交流館 1 号館（中央南）。

■一回 500 円。

■事前申込に左記へ。

■伊藤（☎090-6375-5015）。

※午後 8 時までにご連絡ください。

◆RISE HIPHOP ダンス発表会

子どもから大人まで軽快なダンスミュージックに合わせて楽しく踊るヒップホップ・ロック・ダンスです。

6 月 2 日（日）午後 1 時 30 分～2 時 30 分（開場は 1 時）。

■馬場（☎426089）。

■イオンモール千葉ニュータウン店・3 階イオンホール（中央北）。

■無料。

※詳しくは左記へ。

■KENTA（☎090-4018-2375）。

◆ゴスペル無料体験ワークショップ

米国ロサンゼルス出身、レイモンド氏の素敵なピアノ伴奏で、あなたもゴスペル体験してみませんか。未経験者歓迎。

5 月 25 日（土）午前 10 時～正午。

■千葉総教会（草深天王 139-7）。

■高校生以上。

■無料。

■他ミネラルウォーター、筆記用具、上着持参。

■当日・午前 9 時までに左記へ。

■True Hearts of Praise 土生（☎090-7989-4479）。

◆家庭倫理講演会

6 月 2 日（日）午後 2 時～3 時 40 分。

■場ホテルマークワン CNT アトラスホール（中央南）。

■テーマ「おかあさん」。

◆講師：内田靖士氏（社倫理研究所 研究員）。

■一般（自由参加）。

■1,000 円。

※詳しくは左記へお問い合わせください。

■馬場（☎426089）。

市民活動支援センター

市民講座

だんごくらぶ①

手作りを楽しみながら、交流の輪を広げましょう。くるくる回る回すしやぼん玉のようになる不思議なおもちを作ります。

6 月 8 日（土）午前 10 時～正午。

■市民活動支援センター（中央駅前地域交流館 2 号館内・中央南）。

■小学生～大人（ただし、小学 4 年生以下は保護者同伴）。

■16 人（親子での参加可）。

■200 円（材料費）。

■はさみ・ものさし持参。

■電話または直接下記まで（先着順）。

■市民活動支援センター（☎424500）。

凡例 曜日 時間 会場 内容 対象 定員 費参加費 申し込み 問い合わせ ホームページ メールアドレス その他 携帯番号